



やいづ 未来へつなぐ

No. 170

11月定例会

2023.2.15

議会だより

特集

イラストレーター やまむらともよさん⇔市議会



ここに注目！

特集：未来へつなぐ	
市民インタビューVol.19	1
11月定例会概要	3
市政をただす！一般質問	6
各委員会の議案審査	13





やまむらさん（中央）と石田議員（写真左）、岡田議員（写真右）

小さい頃から絵を描くのが大好きでした。小学生の時に大好きなキャラクターがありました。それを見ているときに、自分もキャラクターを描く仕事がしたいなと思ったのがきっかけでした。

イラストレーターになったきっかけは？
「るくん」についても教えてください！



やまむら ともよし

議員が直接話を聞いて市民の本音に迫る「市民インタビュー」。今回は、イラストレーターのやまむらともよしさんにお話を伺いました。

かえるの「るくん」をとおして焼津をPR イラストレーターやまむらともよしさん

大学を卒業後、焼津駅前通り商店街の山正亭さんで展示をさせてもらい、それから外の看板にお店のメニューを描く仕事をいただきました。その後、商店街周辺のお店からもお仕事をいただいたり、お店の方とおして他のお店を紹介していただいたりと、だんだん広がっていったという感じになります。

市内の商店と「コラボレーションした商品を販売していましたね！」

お店の方が「やってみない？」と声をかけてくださって一緒に考えた商品や、2021年にクラウドファンディングをして誕生した商品もあります。クラウドファンディングは「地域を盛り上げたい」というテーマで行いました。焼津にはこだわって商品を作られているお店がたくさんあるので、そういうお店の魅力をるくんをとおして伝えられたらいいなと思っています。



るくん

カレーが大好きなかえるの男の子



コラボレーションした商品を紹介

焼津の魅力はどんなところだと
思う？

焼津にずっと住んでいて、あたたかい方が多く、人柄や空気感のよさを感じます。お魚も本当においしくて、実家にいた頃は毎週お刺身を食べていました。



インタビュー中の様子

これからの焼津はどんな市になってもうたいたい？

最近、焼津駅前通り商店街をはじめ、焼津に新しいお店やイベントが増えて、賑やかになってきた

と感じています。焼津市民としてともうれしいです。県外から移住したいよという人が来てくれたり、若い方がお店を持ってくれたりするような市になってもらいたいです。



皆さんに知ってもらいたいポイントはありますか？

焼津市にお住まいの皆さんに、

るくんのことを知ってもらえたらうれしいです。るくんが一緒にできることがあれば、ぜひお声がけください。



るくんとコラボレーションしたグッズ

今後の目標を教えてください！

るくんの絵本を作りたいたいと思っております。現在勉強をしているところです。形になるように頑張りたいと思います。

また、やいちゃんが特別住民票を持っているのですが、いつかるくんも特別住民票を持てるようになればいいなと思っています。

やまむらともよさん

焼津市在住のイラストレーター。オリジナルキャラクターかえるの「るくん」の作品やグッズ制作のほか、さまざまなイラスト制作を行っている。

第6次焼津市総合計画の冊子のイラストや静岡県中部看護専門学校キャラクター制作等も手掛けている。活動内容はホームページ等をご覧ください。

<https://www.yamamuratomoyo.com/>



やまむらさんが手掛けた作品

定例会 概要

長引く原油価格や物価高騰の影響

出産・子育て応援事業費など補正予算案を可決！

市議会11月定例会は、11月15日から12月15日までの31日間の会期で開かれ、市長提出議案29件、議員提出議案2件、請願1件を審議

11月15日 本会議第一日

- ・市長専決処分による報告（承認案件）1件を上程し、承認
- ・補正予算1件を上程、委員会審査を経て、可決（市長提出）（P4参照）
- ・補正予算9件（一般会計1件、特別会計6件、事業会計2件）、条例12件（制定3件、改正9件）、一般案件4件を上程（市長提出）

12月2日・5日 本会議第二日・三日

- ・一般質問13議員（P6、12参照）
- ・議案質疑3議員
- ・条例改正1件を上程（議員提出）

12月6日 各委員会の議案審査

- ・各委員会で付託された議案を審査（P13、16参照）

12月15日 本会議第四日

- ・11月15日及び12月5日に上程された26議案の審査結果報告及び討論を経て、25議案可決、1件否決（P4、5参照）
- ・補正予算2件（一般会計1件、特別会計1件）が追加上程され、委員会審査を経て、すべて可決（市長提出）（P4参照）
- ・請願1件を上程（※）、委員会の審査結果報告及び討論後、不採択（P5参照）
- ・議会改革検討特別委員会の報告を承認（P18参照）
- ・条例制定1件を可決（議員提出）（P4参照）

主な議案の審議結果



焼津市議会個人情報保護条例の制定

焼津市議会における個人情報の適正な取り扱いに関し、必要な事項などを定めようとするもの

全会一致原案承認



焼津市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定

個人情報保護に関する法律の改正法が施行されることに伴い、条例に委任された事項などを定めようとするもの

全会一致原案承認



令和4年度焼津市一般会計補正予算（第7号）案

増額3億3,468万4千円
長引く原油価格・物価高騰の影響を受ける生活者や事業者に対する支援など

全会一致原案可決



令和4年度焼津市一般会計補正予算（第8号）案

増額13億7,095万6千円
各公共施設等の維持管理費（光熱費）、障害者総合支援サービス費 など

全会一致原案可決



焼津市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定

資産割額の廃止及びこれに伴う税率の改正など

賛成多数原案可決



令和4年度焼津市一般会計補正予算（第9号）

増額3億4,634万8千円
出産・子育て応援事業費、道路改良事業費、土地区画整理事業費 など

全会一致原案可決



駿河湾深層水体験施設（アクアスやいづ）指定管理者の指定

アクアスやいづの指定管理者を公募による選定により、指定しようとするもの

全会一致原案可決



焼津市手数料条例の一部を改正する条例

マイナンバーカードの普及促進を図るため、コンビニ等における各種証明書の交付手数料の引き下げをしようとするもの

全会一致原案可決



焼津市勤労会館（サンライフ焼津）指定管理者の指定

サンライフ焼津の指定管理者を公募による選定により、指定しようとするもの

全会一致原案可決

議案32件中、賛否が分かれた採決状況

(○印は賛成、×印は反対 池谷和正議長は可否同数の裁決以外は採決に加わりません。)

議案名			議決結果	賛成:反対	石原	安竹	内田	増井	河合	藁科	須崎	石田	松島	村松	川島	杉田	岡田	秋山	池谷	渋谷	杉崎	青島	鈴木	太田	深田	
市長提出議案	議第67号	焼津市議員報酬等支給条例の一部を改正する条例の制定について	可決	17:3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
市長提出議案	議第68号	焼津市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	17:3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
市長提出議案	議第72号	焼津市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	17:3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
市長提出議案	議第73号	焼津市病院事業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	17:3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議員提出議案	発議案第3号	焼津市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	否決	3:17	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	第1号	安心・安全な学校給食と給食費無償化を求める請願書	不採択	7:13	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

■ 「議第67号、議第68号、議第72号、議第73号」に対する討論の主な内容

賛成討論 石田 江利子 議員

議第67号、議第68号及び議第73号については、人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じて行う妥当なものと考えられる。

議第72号の賦課方式については、静岡県国民健康保険運営方針に基づき、すでに県内26市町が資産割を使

用していない状況であり、本市においても見直しを行う必要がある。資産割を廃止することで保険税の不足する部分を所得割で確保することとしているが、段階的に実施すること、基金の一部を活用することなどにより、被保険者の負担を緩和する対策がとられている。よって4議案に賛成する。

反対討論 杉田 源太郎 議員

議員・特別職の手当増額は市民目線の現場主義とは言えない。物価高騰に加え、台風15号での家具買い替え等、厳しい状況だが、見舞金は床上浸水の1万円のみで、増額や床下浸水・事業者への拡充もない。被災市民の状況を鑑み、手当増額はしない措置をとるべき。

国保条例改正は、段階的に資産割を廃止し、段階的に所得割を引き上げることだ。国保被保険者世帯の35%約6,500世帯が値上げ、そのうち所得200万円以下世帯は値上げされる世帯の56%だ。資産割のない子育て世帯は毎年値上げとなる。被保険者が納めた基金約12億円で値上げを抑えるべき。

反対討論 秋山 博子 議員

議員・市長・副市長・教育長・病院事業管理者の期末手当を上げる3つの議案（第67号・第68号・第73号）に反対する。市は人事院勧告や閣議決定による通知を理由にしているが、いずれも「行うべき」指揮命令ではなく、それぞれの地方議会で十分に審議するた

めの参考となる意見や技術的な助言であり、強制力はない。他市では特別職報酬審議会が「市民の理解を得ることは難しく据え置きが妥当」と答申したり、会計年度任用職員の期末手当を上げたりする例もある。客観的な根拠がないまま期末手当を上げることは賛同できない。

■ 「請願第1号」に対する討論の主な内容

賛成討論 杉崎 辰行 議員

子どもたちは未来を担う宝、大人の責務は子どもたちを健やかに育てること。そのためには、①「学校給食費無償化」市歳出予算の1%未満で可能、即対応可能である。②「学校給食の有機食材推進」国による有機給食導入への支援もある。子どもたちの健康成長に

は有機食材給食は不可欠である。③「給食施設をセンター方式から自校方式へ」作る人と食べる子どもの顔が見える関係、調理中の香り・湯気・音と出来立てが食べられることこそ食育の根幹である。④「アルミパックご飯をやめる」ご飯をよそう手間、その香りは立派な食育である。

市政を^{ただ}質す！

一 般 質 問

11月定例会では、13議員が一般質問を行いました！

議員個人が市の執行機関に対して、市の事務の執行状況や今後の方針などについて質問を行います。

一般質問の全ての内容は、市議会ホームページの「映像配信」や、「会議録検索」からご覧いただくことができます。(最新の情報が掲載されるまでお時間をいただくことがありますので、ご了承下さい。)

市議会HP https://www.city.yaizu.lg.jp/yaizu_gikai/index.html

スマートフォンやタブレットをお持ちの方は、右記2次元コードからもアクセスできるほか、各議員の顔写真下に掲載された2次元コードから直接、議員の映像配信をご覧いただけます。



台風第15号による被害と対応 今後の東益津地区の治水対策

Q 市内における罹災証明書の発行件数と東益津地区の状況は。

A 罹災証明書発行は11月末で308件、内東益津地区は257件。

Q 農道・林道、ハイキングコースの復旧作業の状況は。

A 11月末で畑総農道は24か所中23か所完了。林道、ハイキングコースは既に復旧済み。

Q 東益津地区の治水対策として具体的に何が必要と考えているか。

A 石脇川・高草川流域については今回の浸水被害の検証と地域住民への丁寧な説明、現時点での可能な対策の早期実施について県に要望している。喫緊の対策としては、高草川遊水地の早期完成が重要と認識している。また、今回のような集中豪雨対策も盛り込んだ水災害対策プランなどの諸計画の早期完成が重要。市は排水ポンプの増設などによる排水対策の強化や農業用排水機場との連携強化を県に求める。

Q 被災された企業への支援は何か検討されているか。

A 現在県で被災企業の事務所等の復旧に係る費用の支援を検討している。

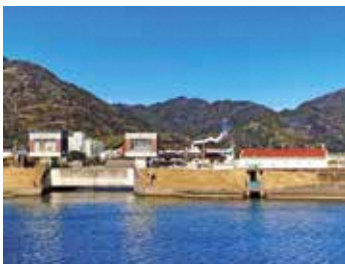
Q 防災上のデジタル対応の推進は、構築を進めている災害情報共有システムにより、気象情報を迅速に発信する。罹災証明書・被災証明書は床下浸水の電子申請を導入。今後床上浸水や災害見舞金も電子申請を検討する。

Q 被害情報を市民から収集するようにはできないか。

A 市民からの情報は非常に重要。災害情報共有システムでどのように対応できるか検討したい。



かわいかずや
河合一也
(凌雲の会)



県管轄の石脇川新水門(左)と市管轄の東部排水機場(赤い屋根の建屋)

ゼロカーボンに向けての 考え方や行動予定

Qゼロカーボンシテイ宣言前後、現在にいたる実績はあるか。

A2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指して再生可能エネルギーの導入支援や普及促進を図るとともに、省エネルギーの推進などに努めている。市全体の温室効果ガスの削減率は、令和元年度の速報値で令和3年度の目標値マイナス12%を達成している。

Q宣言後の計画策定の状況は。

A昨年度と今年度の2か年で第3次環境基本計画を策定している。同計画は、低炭素社会の実現から脱炭素社会の実現を目指し、市民、事業者、市のそれぞれが担うべき役割を明らかにし、相互に協働しながら積極的な取り組みを目的としている。

Q目標達成に向けて、今後の施策や対策、方向性などはあるか。

A実現性の高い太陽光発電の導入や普及を引き続き推進していく。今後はグリーントランスフォー



ますい よしのり
増井好典
(凌雲の会)



メーションに向けた事業者の省エネ行動も積極的に取り組む必要があると考えている。

線状降水帯を伴う水害等の対応

Q台風15号は多くの被害をもたらした。今後の災害、水害に対してどのような考えであるか。

A二級河川では、黒石川や梅田川に加え、新たに成案寺川、志太田中川が事業化されるとともに、栃山川などの浚渫による河道整備が効果的に進められている。市においては小石川や栄田川の嵩上げ、浚渫による河道整備などを計画的に行っている。



田尻新堀川雨天時状況

誰も取り残さない 多文化共生社会をめざして

Q令和3年度から多文化共生社会推進計画がスタートした。協議会での点検と評価はどうか。

A計画に関係する部局を対象に進捗状況や課題、対策の調査を行い、焼津市多文化共生推進協議会で点検を受け、概ね順調に進んでいるという評価であった。

Q市の業務における多言語対応は。

A広報やいづ多言語版の発行や、申請書類の見直しなどのほか、他市に先駆けてテレビ電話通訳機能付きタブレット端末を導入した。市公式LINEで「やさしい日本語」での情報発信も予定している。

Q多文化共生社会の構築に向け、市民グループや地域住民との協働はどのように進めるのか。

A「はじめての日本語教室」などを通じ、地域の方々と連携していく。

豪雨災害の教訓を活かして

Q個別避難行動計画（マイタイムライン）づくりを地域ぐるみの市民運動にしてはどうか。



あきやまひろこ
秋山博子
(無党派)



A「我が家の避難行動計画」を普及啓発してきた。引き続き出前講座や動画などで、災害から命を守る避難行動の啓発に取り組む。車の浸水避難場所について地域で決めておくことはどうか。

Q各家庭で浸水想定区域が判断しただけ、想定区域内なら避難行動や車をどこに移動しようか考えることが重要だと考える。

Q今後の災害対策に活かすため、台風15号で被災した全ての家を戸別訪問し、聞き取りするアセスメントを提案したいがどうか。

A雨が止んだ日の早朝より被害状況調査を実施しており、被災者の声を改めて伺うことができた。



台風15号で大量の土石
(坂本の旭団地公園裏の河川)

学校給食費の無償化を

Q 給食費の完全無償化は、約5億円、令和4年度的一般会計予算の約1%である。子どもの社会増等につながると思うが、どうか。

A 学校給食費と子育て世帯の転入・転出との因果関係を示すものはないと承知している。

Q 段階的に検討する意思はあるか。
A 経済的な理由により就学困難な児童・生徒については実質的な無償化しており、現時点でこれ以上の無償化は考えていない。

浜岡原発稼働中止の意思表示を

Q 経産省の新たな運転延長検討について市長の見解を伺う。

A 国において検討することであり、意見を言うことは控える。

Q 自然環境を守る観点から再稼働をどう考えるか。

A 環境に影響を与えることがないよう、国の責任においてしっかりとした道筋をつけてもらいたい。

Q 市民の命と暮らしを守る行政の



すぎたげんたろう
杉田源太郎
(日本共産党市議会議員団)



立場から浜岡原発再稼働中止の意思表示を。

A 現在、原子力規制委員会により新基準における適合性を審査中である。新規制基準を満たした場合でも、国から納得できる説明が必要だと考える。

河川清掃等は行政の責任で

Q 地域の環境に地域住民が関与することは大切だと思うが、河川清掃等は重労働であるため、原則行政が行うべきではないか。

A 河川清掃等の地域美化活動は、自主事業として環自協などを中心に実施していただいております。今後も連携し、進めていきたい。



雑草が繁茂している河川右岸
(旧大井川地区)

マイナンバーカードの交付、普及

Q 国は2024年度末までに健康保険証や運転免許証との統合など、マイナンバーカードをあらゆる身分証明書と一体化する方針のようだ。

マイナンバーカードの交付率について、その伸び率や他の自治体と比較して状況はどうか。

A 県内23市中第3位、中部地区ではトップとなっている。なお、申請率については10月末現在で64・2%である。

Q 交付のメリットを市民に感じてもらう取り組みは。

A マイナンバーカードで国民健康保険証の再交付や、限度額適用認定書の交付などの手続きをスマートフォンなどから申請でき、コンビニで住民票の写しや、印鑑登録の証明書などを取得できる証明書コンビニ交付サービスなど、市役所に来なくてもできる手続きを拡大している。

また、マイナンバーカードを取得し手続きをすると、買い物な



いしはらたかゆき
石原孝之
(無会派)



どに利用できるマイナポイント事業を国が実施しており、消費の活性化だけではなく、キャッシュレスの利便性を体感していただいている。

なお、本市においては、国のマイナポイント事業終了後も引き続きマイナンバーカードの取得を促すことができるよう、新規取得者にカード取得時にもらえるポイント相当の支援を行うとしたところである。出張申請サポートの強化を図り、マイナンバーカードを取得しやすい環境の整備も進めている。



マイナンバーカード新規取得等で
もらえるマイナポイント

さらなる市民サービス向上への取り組み

Q 障害者手帳の無料アプリ、ミライロIDを活用した利便性の向上について伺う。

A 今後、画面表示により障がい者減免が適用できる公共施設を増やすとともに、民間施設にはアプリの周知および働きかけを行い、ミライロIDの活用を図っていく。

Q 公の施設の男性用個室トイレのサニタリーボックス設置について、本市の対応は。

A 公の施設を利用していただく上で、サニタリーボックスは有用なものと考えているので、年内に庁舎や文化会館など、主要施設への設置を進めていく。

Q 高齢者等のごみ出し支援について、高齢化社会に対応した廃棄物処理体制をどう考えるか。

A 万が一の時の安否確認や生活上の困り事への気づきといった、住民同士の支え合い活動の強化につながる。超高齢社会に対応した、地域を交えたごみ出し支



すずきひろみ
鈴木浩己
(公明党議員団)



援体制について、環境と福祉部門が連携し、具体的に検討していく。

市民の病気予防への取り組み

Q 带状疱疹ワクチンの公費助成について6月定例会で提案したが、これまでの検討内容は。

A 带状疱疹に係る受診状況について調査するとともに、全国自治体の助成状況について情報収集を行ってきた。

Q 带状疱疹ワクチンへの公費助成制度を導入することについては。

A 今後、具体的に助成制度の導入を進めていく。



带状疱疹はワクチンで予防！

学校給食を軸としたオーガニック農業の普及を目指して

Q 未来を担う子どもたちの体と心の健康な成長を願い、食の安全を全面に出した施策を立てたいと思うが、みどりの食料システム戦略に対する焼津市の対応は。

A 地域の食料システムの在り方などの具体的な取り組み内容を示す基本計画の策定を県と共同して進めている。

Q オーガニックビレッジを宣言しはどうか。

A 有機農業に取り組む農業者は3名、面積は約3・6ha、耕地面積の割合は全体の0・25%と把握している。まずは、化学肥料と化学合成農薬の低減に向けた取り組みを推進して、有機農業に取り組む農業者の拡大につなげていきたい。

Q 安全面からオーガニック給食の推進強化を図るべきだが、どうか。

A 食の安全性という側面から大切なことと承知しているが、限られた給食費での食材調達が求められること、まだ生産者が少な



すぎきたつゆき
杉崎辰行
(市民派議員団)



いことから現段階での推進は難しいと考える。

Q 給食の無償化を検討できないか。

A 現時点において、一律の無償化は考えていない。

Q 食の安全や環境にやさしい農業とオーガニック給食に関しての条例を検討できないか。

A 現在、みどりの食料システム法に基づく基本計画を県と共同して策定しており、この基本計画に沿って農業における環境負荷の低減に係る取り組みを進める。オーガニック給食についても、まずは有機農業に取り組む農業者を増やしていく必要があると考えている。



新鮮な野菜 (イメージ)

高齢者における 地域課題の解決に向けて

Q 日本の高齢化率は先進国でトップを走っている。住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けられるよう、地域の包括的な支援、サービス提供体制、地域の実情に合った生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を本市も進めている。事業を展開する中で見えてくる課題について、関係者間でどのように共有、協議しているか。

A 医療・介護等の専門職、民生委員、ボランティア等が参加する地域ケア個別会議と各地域包括支援センター単位の地域ケア圏域会議を開催し、課題把握と解決に取り組んでいる。

さらに、市全体の課題解決のために、今年度、地域ケア推進会議を設置し、充実強化することとしている。

Q 課題解決に向けての考えを伺う。地域ケア会議と併せ、地域さえああい協議体において、住民同



いしだ えりこ
石田江利子
(凌雲の会)



士が主体的に地域課題の抽出から解決までを行うことが重要と考える。多様な関係者との連携強化を図り、住民主体の地域さえああい活動を推進する。

Q 生活支援体制整備事業を円滑に行うための生活支援コーディネーターの取り組みは。

A 地域住民から生活課題を聞いた、問題解決のために人や物などの地域資源を探したりして、整理した情報を協議体に提供することで、協議体活動が円滑に行われていることにつながっている。

地域包括ケアシステムのイメージ



課題解決に向けて

街路樹・公園の樹木・桜並木の 保全で緑豊かな焼津を

Q 歩車道に緑陰を提供し、快適な交通空間を形成、美しい並木による沿道の建築物の景観の質の向上など、街路樹が持つ本来の機能を発揮させることを目指した新たな街路樹管理マニュアルの策定を検討されてはどうか。

A 既に街路樹、桜並木及び公園樹木の管理については、各業務の仕様書に管理方法を定め、樹木固有の美しさや景観に配慮した管理を実施してきて今ところ困るようなことはないのですが、新たな管理マニュアルをつくることは、考えていない。



小石川の桜並木

給食費の値上げをしないで

Q 物価高騰が学校給食会計を直撃、



おかだ みつまさ
岡田光正
(市民派議員団)



現状のままでは給食費の値上げが必要となると思われる。食料費補助により当面の値上げをしないようにできないか。

A 給食費の改定は現時点では考えていない。食材費の高騰により、その質や量に影響が出ないよう努めていく。

カツオ盗難事件に焼津市は どのように対応するのか

Q 焼津漁業協同組合に焼津市としてはどのような指導、助言をしていくのか。また、市はどのようにして信頼回復していくのか。

A 焼津漁業協同組合が第三者委員会を基に、その前段でやるべきことを新しい体制で現在進めている。第三者委員会の公式な見解が出てくるので、それに準じて焼津市としてできることは最大限に協力しながら焼津市の信頼回復に向かって前に進んでいきたいと考えている。

コロナ禍でのスポーツ推進

Q 焼津みなとマラソン大会、スポーツ祭などの開催状況は。

A 令和4年度の第37回焼津みなとマラソン大会は、コロナ禍を踏まえ、静岡県内在住者を対象に、参加者の検温や手指の消毒など、基本的な感染防止対策を徹底し、5389人の参加の下、3年ぶりに開催した。

Q 新たにできる体育館のイメージ、完成までの流れを伺う。

A 市民スポーツの拠点施設として利用していただけるように考えている。建設予定地が埋蔵文化財発掘調査対象区域であるため、必要な調査及び手続き等を経て、建設工事に着手していく予定である。

子育て日本一のまち焼津市を目指して

Q 現在、アトレ庁舎改修工事が進められているが、進捗状況は。

A 1月より1階部分の保健センターの機能移転に伴う改修工



やすたけ かつよし
安竹克好
(凌雲の会)



に着手し、夏ごろのオープンを予定している。



改修工事が進められるアトレ庁舎

Q 令和6年度のこども家庭センターの設置についてどのように考えているか。

A 本市が目指していた姿である児童福祉および母子保健の一体的な相談支援を行うこども家庭センターが令和6年4月施行の改正児童福祉法に位置づけられたことから、アトレ庁舎の整備完了後、速やかにこども家庭センターの設置ができるよう、具体的に検討している。

みどりの食料システム戦略と農業の将来及び耕作放棄地対策

Q みどりの食料システム戦略の取り組みと今後の方向性は。

A 地域の食料システムの在り方や、農林漁業の環境負荷の低減に資する具体的な取り組みの基本計画の策定を、県と協同して進めている。基本計画は本年度内にまとめ、公表する。

Q 耕作放棄地の発生予防対策と既存の耕作放棄地を減らす方法は。

A 発生予防対策としては、農業委員会による農地パトロールに取り組みほか、JA大井川と連携し、焼津農業支援センターにて、担い手への農地の集約、集積の強化に取り組みしており、担い手とのマッチングを進めている。

また、解消対策としては、現在、耕作放棄地の再生利用に取り組み担い手農業者に対して、荒廃農地等利活用促進事業による支援に取り組み、これまでに約30アールの農地の再生を行った。引き続き発生防止とその解消にしっかりと取り組んでいく。



うちだ しゅうじ
内田修司
(凌雲の会)



Q 農業の将来を見据えた地域計画と策定方針は。

A 地域計画には、生産の効率化やスマート農業を通じた農業の成長産業化に向けて、地域の将来の農業の在り方や農地の効率的な利用に関する目標と、その地図を盛り込む。

策定方針としては、今年度、県が各市町でモデル地区を設定し、取り組み状況を共有する。本市では、静浜地区をモデル地区として、先行して地域計画の策定を進め、他の地域も令和6年度までに地域での意見交換などを実施し、計画を策定していく。



将来にわたり、持続可能な農業を
(撮影：小川地区)

台風15号浸水要因検証と対応 見舞金を事業所等へ拡充を

Q 私も岡当目、坂本、浜当目の県の説明会に参加した。県は「石脇川からの浸水要因検証に着手し、2月までに改めて地元自治会に説明する」とのことだが、

この間に大雨が降れば、また浸水被害が発生しないかと心配になる。今回地元の方から「なぜ水門を閉めなかったか」の声が多く寄せられた。県は遠隔装置の機械を見て、逆流していないから水門を閉めなかったということだが、今後現地から要望があつたら、市は県に伝えるとともに、市職員は現地へ出向くか。

A 市民の方でも情報をもたえれば、現地で水防体制を取っている中で、道路パトロールの中で現地を確認することになる。またその情報をしっかり島田土木事務所に伝えていきたい。

Q 大井川の中島に排水ポンプ車が1台あるが、移動に時間がかかる。東益津地域にもう一台配備を。今後研究していきたい。



ふくだ ゆり子
深田ゆり子
(日本共産党市議会議員団)



Q 見舞金の事業所等への拡充について、市は「現時点で考えていない」ということだが、島田市は県の助成対象外を救済するために、被害を受けた中小企業や小規模事業者に独自の支援を行うために、いち早く11月定例会の補正予算案に1千万円を盛り込んだ。焼津市も行うというのはどうか。

A 県のほうで災害の被害を受けた方々の復旧事業が用意されている。年明け以降、申請などがあるので、今の時点では商工会議所とも連携し、周知や申請サポートなどの対応をしていきたい。



石脇川新水門

第6次焼津市総合計画・第2期 基本計画の未来共創プラン

Q SDGs（持続可能な開発目標）の推進について伺う。

A SDGsへの取り組みは、令和4年に第6次焼津市総合計画・第2期基本計画にSDGsの推進を施策横断的な視点の一つとして示し、各施策とSDGsの目標を関連づけ、取り組みを進めている。計画の進捗は。

A 施策の成果指標については、令和5年度に評価を行い、その際は、関連するSDGsについても確認・点検を行う。

Q 田園回帰1%戦略について伺う。

A 田園回帰1%戦略は、毎年人口1%分の増加を実現すれば人口安定化を達成できると紹介されており、人口規模や自然増減・社会増減の実態を考慮すると本市では当てはまらなくとも考える。

Q 地域資源を活かした取り組みは。

A 漁具倉庫をワーケーション施設として改修し、利用企業の誘致や複業人材支援に取り組んでいる。地元企業と首都圏企業による新



おおた こうざぶろう
太田浩三郎
(市民派議員団)



規事業の創出や、新商品開発、販売開拓など地域資源の利活用につながっていくものと考えている。

Q 農業・福祉の連携で目指す世代交流の居場所づくりは。

A 県が開設する農福連携のワンストップ窓口を活用し、農業者と福祉事務所のマッチングを行っている。市内では、母の出荷箱の制作やハウスの清掃作業などに従事いただいている。50歳以上の新元氣世代には、生きがい・居場所づくりとして様々なプログラムを提供し、その一つとして市民農園の紹介等を行っている。



第6次焼津市総合計画第2期基本計画
(概要版)

職員の定年を延長、令和13年度に65歳へ

焼津市職員の定年等に関する条例の一部改正など

焼津市個人情報保護に関する法律施行条例の制定

Q 匿名加工情報を民間に提供するためには、新たに条例の制定が必要になるのか。

A 個人情報の保護に関する法律によって手続きなどがすべて定められている。このため、地方自治体で条例によって取り扱いを規定することはない。ただし、民間の方が使用する情報を、個人が特定できないように加工するための費用を使用業者から徴収することになるため、手数料として条例で定めることになる。

Q 今回の法律の改正は、市などが持つ情報を民間が有効利用していくためのものと考えますが、市としてはこれに協力していくのか、当面は考えていないということなのか。

A 法律改正の主旨がオープンデータ化をして、民間等が有効利用することで、経済の発展や防災、医療、福祉などの分野に資するというものであるため、市としてもその方向で考えている。ただし、情報提供に際しては、利

用者からどのように使うか提案していただき、市で審査することになるため、まずは各自治体等の例を研究していく必要があると考えている。

焼津市病院事業会計補正予算

Q 建物修繕費はエアコンの修繕とのことだがどういった修繕か。

A 病院全体を賄う2台のうちの1台であり、病院建設時に設置した機器で、かなり古くこれまで修理しながら使用してきたが、運転停止に至ったため、機器のオーバーホールを行うものである。

Q 病院内で他にも修繕が必要な箇所はあるのか。

A 病院自体が建設から39年経っているため、ところどころ不具合が生じている。これまで新病院建設を見据え大規模なメンテナンスを控えてきたが、新病院建設の時期が延びているため、来年度からは修繕計画を立て、必要な箇所を計画的に修繕をしていくこととした。

地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

Q 60歳以降は役職定年になるとのことだが、そうならないケースもあるのか。

A 基本的には全職員役職定年で役から降りていただく。ただし、例外措置もあり、このような例は明文化している。

Q 定年延長によって想定される問題はありますか。

A 職員数が一時的に増える。また、役職定年となる職員の意識の変化も出ると想定され、該当職員にはしっかり理解していただくよう進めていきたい。

現行	R5~6 年度	R7~8 年度	R9~10 年度	R11~12 年度	R13年度~ 【完成形】
60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳

現行60歳の定年が65歳に段階的に引き上げ

議員発議による条例改正案

システム改修などの質疑応答が交わされる

焼津市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定

同条例の改正について、議第72号案では、資産割額の廃止及びそれに伴う税率の改正が上程されました。また、議員からも同条例について、現在、国が未就学児を対象に実施している国民健康保険税の均等割額軽減対象を、市独自で18歳以下にまで拡大することを旨とした発議案第3号が上程され、併せて審議を行いました。

Q 均等割の軽減対象を未就学児から18歳まで引き上げるとシステム改修が必要となり、時間も費用もかかると思うが、システム改修は施行期日である令和5年4月1日に間に合うのか。

A (健康福祉部) 均等割の軽減対象を18歳まで引き上げるとなると、市独自のシステムということになるため、施行期日までに改修を間に合わせるの難しいのではないかと考える。

Q 子どもの均等割の軽減については財政措置を含めて国の政策として行われるべきで、今後も国の動向を注視していく必要があると思うが、どうか。

A (提出議員) 基金を活用すれば均等割の減免対象者を拡大することは可能であり18歳までの減免を独自で行っている自治体もある。

令和4年度焼津市介護保険事業特別会計補正予算

Q 高齢者生きがい活動支援通所事業の利用者はどのくらい増えているのか。

A 利用者数ではなく利用回数になるが、全部で1185回分の増を計上している。



委員会での詳しい審議内容はホームページから!

常任委員会及び予算決算審査特別委員会における委員会の会議録を市議会ホームページにてご覧いただけます。(最新の情報が掲載されるまでお時間をいただくことがありますので、ご了承ください。)

■焼津市議会 委員会会議録

焼津市議会 委員会会議録



https://www.city.yaizu.lg.jp/yaizu_gikai/hongikai/iinnkaikaigiroku.html

市役所に足湯と温泉スタンドを整備へ！

北側芝生広場へ、令和5年9月ごろ完成予定



焼津市温泉事業特別会計 補正予算

Q 温泉施設整備事業の内容は。

A 令和5年度に、市役所庁舎北側の芝生広場（現在整備中）に「足湯」と、「温泉スタンド」を整備する事業である。

なお、令和4年度中に温泉スタンドの整備を予定していたが、半導体不足の影響があったことなどから、事業内容を一部変更し、令和5年度に延長するものである。

Q 半導体不足とのことだが、納入の見込みはあるのか。

A 現在の状況だと、令和5年の夏に納入が見込まれ、温泉施設は9月ごろに完成予定である。

焼津市勤労会館（サンライフ焼津）指定管理者の指定

Q 今回選定された指定管理者について、選考・評価のポイントは。

A 料金設定を高く感じた選定委員が多かったが、過年度の運営実績があったことから、高い評価に繋がったと思われる。

Q 入浴料金はいくらになるのか。

A 現行の510円から、560円になる予定。

焼津市港湾事業特別会計 補正予算

Q 港湾施設改良事業の内容は。

A 維持管理計画に基づいて航路護岸の点検を行った際、矢板護岸の一部に、経年劣化が原因となる大小12か所の損傷箇所が確認されたため、専門的な知見を持ったコンサルタントを活用し、補修方法や耐震性などの調査・検討する業務である。

市議会インターネット中継をご覧ください！

焼津市議会では、インターネットによる本会議のライブ中継と、録画映像を配信しています。傍聴に来ることができない場合でも、パソコンやスマートフォン、タブレット端末等で本会議の映像をご覧いただくことが出来ます。（録画映像の配信は閉場ごとおおむね7日（土日祝日を除く）以降からご覧になれます。）



■焼津市議会映像配信 <http://www.yaizu-city.stream.jfit.co.jp/>

焼津市議会映像配信



安心して出産・子育てができるように

伴走型相談支援と経済的支援を一体的に

ごみ減量対策事業費

Q「キエーロ」の追加分とのことだが、追加の背景は。

A 申込者数が74人おり、現在配布をしたのが45人で、待機者数が29人いる。また、申し込みが大変好評だったことから、追加制作し、20基再募集を行う。



黒土を利用した生ごみ処理容器「キエーロ」

生活者消費支援特別給付事業費

Q 公民館の出張サポートの仕組みは。

A マイナンバーカードの普及促進の事業として、市役所に来庁できない交通弱者の方、スマートフォンをお持ちでない方、個人

で申請できない方について、市内9か所の公民館に向いてマイナンバーカードの申請のサポートを行う。出来上がったカードは、本人確認ができれば郵送で交付を行うことができるので、このような形でサポートしたいと考えている。

Q いつからスタートするのか。

A 1月5日から2月28日の間に1公民館2日間を予定している。

Q マイナンバーカード新規取得者にクオカード5千円分を配布とのことだが、金額の根拠は。

A 国のマイナポイント事業第1弾の5千円分が妥当と考えた。

Q 申請件数の想定は。

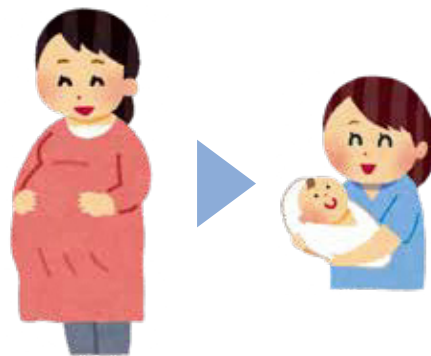
A クオカードの枚数は7570枚を想定している。根拠として、現在の交付件数が月3千から4千枚のため約2か月分を想定している。

出産・子育て応援事業費

Q 伴走型相談について、「一体的な支援」という説明であったが、具体的にどこが一体的なのか。

A 伴走型支援の相談について、妊

娠届提出時、妊娠8か月頃の妊婦、乳児家庭訪問の時にアンケート及び面談を行う。この伴走型の相談と経済的な支援（出産応援金5万円、子育て応援金5万円）を一体的に実施していく。



妊娠から出産・子育て期の家庭に寄り添う相談支援

ふるさと寄附金

Q 返礼品の上位3品は何か。

A ふるさと納税を牽引している上位3品は、1番がネギトロ、2番がビール、3番目にツナ缶となっている。

Q 寄附者の居住区域は。

A 東京都が一番多く、約24%、東京以外の関東圏が約26%、関西地方が約17%、中部地方が約17%、その他地域が約16%である。

政策提言書を市長へ提出

令和4年10月25日に3常任委員長及び副委員長が、各常任委員会でとりまとめた政策提言書を中野市長へ提出しました。詳細は下の2次元コードよりご覧ください。

テーマ選定



行政視察・現地調査



意見交換、提言内容の検討



提言書を市長に提出へ!



〈総務文教常任委員会〉

みんなで育ちあう「子どもたちに輝く未来を」

- 1 食育の促進
- 2 子どもたちの学びの場の整備
- 3 子どもたちが歩いて行ける場所に安心して過ごせる居場所づくりを!



〈市民福祉常任委員会〉

目指そうゼロカーボンシティを!!

- 1 CO₂排出削減の取り組み
- 2 再生可能エネルギー
- 3 CO₂の吸収



〈建設経済常任委員会〉

焼津発SDGs - 産業と技術革新の基盤を創ろう -

- 1 産学官および地域連携の構築
- 2 入居型もしくは一時使用できる研究・実験施設の設置
- 3 海洋深層水も利用した、大小さまざまな水槽を持つ施設の設置 ほか



やいづの議会改革

公平公正で開かれた議会作りの推進および議会改革や議会活性化に関する調査研究を行うため、平成31年2月25日に議会改革検討特別委員会を設置し、33回にわたり検討を行ってまいりましたので、結果の一部をご報告します！

通称名等使用規定の制定



旧姓

平仮名

戸籍上の氏名から、通称や旧姓の使用が可能になるよう会議規則を変更

※議長に申請し、承認された場合

LoGoフォームの活用



離焼届などの一部書類を電子申請化し、議会のICT活用を推進

焼津市議会BCPの策定



市民の安全確保
地域での支援活動
情報収集
当局との連携 など

大規模災害発生時における議員の活動原則および対応原則などを定めた「焼津市議会業務継続計画（BCP）」を策定

所信表明の公表



焼津市議会 所信表明

焼津市議会の議長・副議長になるうとする議員の所信表明を全文HPに公開し、選出過程を明らかに

課長説明の省略



円滑に

常任委員会の冒頭に行っていた、担当課長による説明を省略することで時間を短縮し、より円滑な議会運営を実現

議員定数協議の枠組み



なり手不足

議員のなり手不足問題から議員定数のあり方を検討する特別委員会を設置

改選後、19期でも引き続き検討していきます！

議会報告会



開催に向けて検討

議員主催の議会報告会を19期の早い段階で開催する方向で検討します。

政策提言



2年の歳月をかけて作成した提言書を、より実効性の高い内容にするため、提言書策定方法の改善を検討します。

CHECK

詳細はHPをご覧ください

その他詳しい検討内容は焼津市議会のホームページよりご覧ください。下記二次元コードからもご覧いただけます。



モンゴル国チンゲルテイ区議会 訪問団が市議会を訪問しました！

12月20日モンゴル国チンゲルテイ区議会の訪問団の皆さまが来焼され、焼津市議会に表敬訪問がありました。



まちづくり市民集会在が 3年ぶりの対面開催！



1月14日まちづくり市民集会大ワールドカフェが焼津文化会館で開催し、議員や多くの市民が参加されました。

2月の市議会



日程は変更になる場合がありますので、最新の情報はHPなどでご確認ください。

本会議の様子は、インターネット中継でもご覧いただけます。

日	曜日	内 容	開会時間
2/24	金	本会議（議案の上程）	9:00
3/9	木	本会議（代表質問・一般質問）	9:00
3/10	金	本会議（一般質問）	9:00
3/13	月	本会議（一般質問・質疑）	9:00
3/14	火	委員会	9:00
3/15	水	委員会	9:00
3/22	水	委員会	9:00
3/24	金	本会議（委員長報告・質疑・討論・採決）	9:00

編 集 後 記

焼津市議会第18期議員による議会は昨年11月議会で終わり、議会だよりもこの170号が現メンバーによる最後の発行です。

議会活動や審議内容などを少しでもわかりやすくお届けしたいと思い、これまで取り組んできました。市民インタビューでは貴重な

ご意見をいただき掲載してきました。

新年を迎えて間もなく新たな市議会がスタートしますが、これまで以上に親しまれる広報誌となるように、ご意見をお寄せ下さい。
(河合)

やいづ市議会広報特別委員会

石田江利子、内田修司、河合一也
川島 要、岡田光正、深田ゆり子